



熊本県立宇土中学校・宇土高等学校
SSターンオーバー研究班

ターンオーバー現象が環境に及ぼす影響



五色山の溜め池

宇土高校では宇土市松山町の五色山の方々と協力し、溜め池のヘドロを活用する取り組みを行っています。その中で、秋になると、溜め池の水質が急激に悪化し、異臭がするという話を地域の方から聞くことができました。この現象はターンオーバーと呼ばれ、溜め池の底に溜まった物質が、密度変化による急激な対流によって巻き上げられることで発生すると言われています。ターンオーバーは水質を悪化させますが、ため池の底に酸素を供給し、ヘドロなどの有機物の分解を促進する役割もあるのではないかと考察しています。ターンオーバーの発生条件や、環境とのかかわりを知ることで、ため池にたまった栄養度の高いヘドロをうまく活用していきたいと考えています。